

朝来市通学路交通安全 対策箇所一覧

年度	No	依頼園校	道路名	危険箇所	通学路等の状況・危険内容	対策検討内容
R4	1	大蔵小学校	市道宮田岡線	ミニフレッシュ和田山宮田店とホソミ発條(株)の間	大雨により水量が増えると、市道が冠水する。市道は通学路であるが、地理的に迂回が難しいため危険である。	【朝来市建設課】水路の改良を行う
R4	2	和田山中学校	県道10号朝来出石線 市道馬背場線	糸井地区林垣十六柱神社付近の交差点	朝の通勤ラッシュで車の通行量が多く、信号のない横断歩道を渡ろうとしている生徒がいても止まらないドライバーが多い。信号機の設置要望が以前からあったが、北東箇所の横断歩行者溜まりおよび信号柱の設置場所の確保が難しいため、現時点で設置は困難である。	ドライバーに対する注意喚起を行う。 【南但馬警察署】横断歩道標識の移設 【養父土木事務所】区画線等の引き直し、「横断者注意」路面表示の設置
R4	3	糸井小学校	県道朝来出石線	旧JAたじま糸井店前	登下校時、交差点から横断歩道まで歩道がない。 通勤時と重なり、車の交通量が多い。	ドライバーに対する注意喚起および路側帯部分へのグリーンベルトの設置等により安全の確保を行う。 【養父土木事務所】「横断者注意」看板の設置、グリーンベルトの設置 【朝来市建設課】側溝部分への溝蓋の設置
R4	4	枚田小学校	県道金浦和田山線	柳原地区公民館前横断歩道	柳原公民館の児童が集合場所に行く際に横断歩道を渡る必要があるが、交通量が多く、また、カーブの立ち上がりになっているため危険である。	該当箇所付近に歩車分離式の信号機付きの交差点が2箇所あるため、そちらを使用するように通学路や集合場所の検討を行う。 【教育委員会(学校)】通学路および集合場所の再検討
R4	5	枚田小学校	市道和田山筒江線	たじまま和田山付近	スーパーへの客の出入りや和田山高校の送迎により交通量が多く、危険である。	ポストコーン設置によりドライバーに注意喚起を行う。 【朝来市建設課】ポストコーンの設置
R4	6	朝来中学校	市道新井旧道線	新井地区旧道	道が狭いため、通行時に危険である。	該当区間内にグリーンベルトおよび通学路表示を設置することにより、安全確保と通学路であることの周知を行う。 【朝来市建設課】グリーンベルトの設置 【朝来市教育委員会】通学路表示の設置
R4	7	朝来中学校	市道新井旧道線	新井地区旧道内T字路	ドライバーが交差点侵入時、停車位置によってはミラーが確認しづらく、また、巻き込みの危険性がある道路形状になっていた。	区画線の引き直し等を行う。 【朝来市建設課】道路の線形の変更、T字路マークの設置
R4	8	朝来中学校	国道429号	山本公民館前道路	朝来中学校に自転車で通学する生徒および山口小学校下校時のスクールバス降車後の児童が横断。 スピードを出す車が多いため、危険である。	ドライバーへの注意喚起のため、路面表示を設置する。 【養父土木事務所】「速度注意」、減速マークの路面表示の設置
R4	9	山口小学校	市道山口校線	山口小学校付近の播但線高架付近の交差点	高架やフェンスが死角を作ってしまう、見通しの悪い交点になっている。また、山口こども園の送迎時のルートになっているため、登下校の時間は車両の通行が多い。	高架下部分にポストコーンを設置し、車両通行時の減速を促す。また、高架下付近にグリーンベルトを設置する。 【朝来市建設課】ポストコーンの設置、グリーンベルトの設置
R4	10	山口小学校	市道崎山線	羽瀨地区栄大建設前の交差点	学校側の横断歩行者溜まりが、電柱によって死角になっている。また、カーブの立ち上がり部分であるため、ドライバーおよび横断者の視認が遅れる恐れがある。	横断歩道手前のダイヤモンドマークの表示が薄くなってしまったため、補修を行う。また、死角を解消するために横断歩道の移設を検討する。 【南但馬警察署】ダイヤモンドマークの表示補修、横断歩道の移設の検討

年度	No	依頼園校	道路名	危険箇所	通学路等の状況・危険内容	対策検討内容
R4	11	生野中学校	市道鍛冶屋町真弓線	口銀谷交差点から真弓交差点間の道路	道幅が狭く、車両と接触する恐れがある。	該当区間の再舗装工事を令和4年7月に実施し、その際に併せて路側帯の拡幅を実施している。車両への注意喚起として、通学路表示の設置を行うことで対策する。 【教育委員会】通学路表示の設置
R4	12	梁瀬中学校	市道楽音寺・仲田線	梁瀬中学校山東支所間の側溝	梁瀬中学校正門から梁瀬小学校方面に向かう通学路西側輸水路の一部には溝蓋がなく、児童や生徒地域住民など転落する恐れがある。この水路は、深いうえ水量も多くあるため大変危険である。	該当箇所の梁瀬中学校前部分については、蓋のかけがないため、蓋の設置は困難である。また、中学校前以外の箇所に設置した場合、蓋がない区間で転落・脱輪が起きる可能性が高くなるため、部分的に設置するのはかえって危険である。路側帯を拡幅するため、区画線の引き直しおよび落下防止のためにポストコーンを設置することで対策する。 【朝来市建設課】区画線の引き直し、ポストコーンの設置